

校長会生徒指導部 活動報告

平成20年度

仙台市小学校長会 生徒指導研修会

平成20年11月18日（火）

会場：仙台市教育センター



平成20年度の生徒指導研修会が平成20年11月18日（火）に仙台市教育センター大研修室を会場に開催されました。

はじめに、糟谷文夫仙台市小学校長会長から開会のあいさつがあり、引き続き寺野明生徒指導部長から講師紹介がありました。

今回の研修は、独立行政法人国立病院機構仙台医療センター総合成育医療センター部長田澤雄作先生を講師にお招きし、『今 こどもたちが危ない！』—子どもたちに心のワクチン「メディア・ワクチンを！」—ムカつく・切れる・いじめる・暴れるそして不登校の背景にあるもの— という演題でご講演をいただきました。

田澤先生にはご自身の豊富な医療のご経験と研究の成果をもとに、現在の子どもの抱えるさまざまな問題に対するお考えを講演の中でお話いただきました。成長の過程で大切な「親子のコミュニケーション」について、子どもたちの多様な問題に深く関わる脳の疲労「慢性疲労」について、そして子どもたちを取り巻く映像メディアの光と影について等々、具体的な事例を数多くの資料を提示しながらご説明いただきました。

さらに子どもとメディアについて日本小児科医会で提言を行っており、メディア教育が必要な時代であるとのお話でした。

そして、質疑応答の後、小嶋透生徒指導副部長から謝辞並びに閉会のあいさつがありました。今回仙台市教育センター大研修室で開催することで多数の会員の参加が可能になり、学校そして、社会が直面している喫緊の課題に対して、講師の先生の専門的な見地からのお話を直接うかがうことができ、たいへん有意義な研修会となりました。